

# 目的別能力と基本能力

学習期間

研究期間

経験(リアル&バーチャル)

基礎知識

専門周辺知識

基本知識

専門知識

基本能力

目的別能力

数と  
言葉に  
関わる  
知識

専門知識を育てるための知識であり、専門知識を活用する知識である。幅広い分野の科学的アプローチを習得する。

—思考力—

- 01.表現力
  - 02.説得力
  - 03.理解力
  - 04.把握力
  - 05.洞察力
  - 06.問題発見力
  - 07.分析力
  - 08.創造力
  - 09.応用力
  - 10.対応力
  - 11.行動力
- 赤字で印した能力が中心になる。

企業で、多く取り沙汰されている能力の一覧を表した。これらの能力と、基本能力で関わりのあるものをいくつかあげ、○をつけた。創造力と説得力は、言われている程度に比べて、関係している能力はなかった。(説得力、創造力は、組織で意味されている内容が違うのかもしれない。)

能力は能力だけでは発揮されない。知識と目的、活動の方向が重要になる。

各組織は様々な能力定義を持っている。目標とする能力レベルがあげられている。挙げられた能力は、組織が必要だとした能力であり、組織内での平均以上が要求されている。

時代、環境に応じて、業態、職種、目的に応じて目標とされる能力が変化する。その中で変わらない能力が、基本能力であり、求められる能力は、基本能力で構成される。下記に基本能力との関わりを表した。

	思考力										
	表現力	説得力	理解力	把握力	洞察力	問題発見力	分析力	創造力	応用力	対応力	行動力
○の件数	7	0	9	5	6	2	9	0	6	7	3
観察力				○			○		○		
学習力			○	○					○		
語彙力	○		○						○		
継続力				○			○			○	
適応力			○		○				○		
判断力				○			○				
コミュニケーション力	○		○							○	
伝達力	○		○						○		
プレゼン力	○				○					○	
協調力			○							○	
推理性				○			○		○		
情報力	○		○				○				
企画力	○						○			○	
リーダーシップ	○				○		○				
決断力					○		○				○
実行力					○		○				○
問題意識					○	○				○	
責任感			○			○				○	
感受性			○								
自発性											○